



	<p>3章 化学変化と電池 (10)</p>	<p>だして表現する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・金属を電解質水溶液に入れる実験を通して、金属によってイオンへのなりやすさが異なることを見いだして理解する。また、電解質水溶液と2種類の金属などを用いた実験を通して、電池の基本的なしくみを理解するとともに、化学エネルギーが電気エネルギーに変換されていることを知る。あわせて、それらの観察、実験などに関する技能を身につける。</li> <li>・化学変化について、見通しをもって観察、実験などを行い、イオンと関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における規則性や関係性を見いだして表現する。</li> </ul>	
6	<p>単元2 生命の連続性 1章 生物の成長と生殖(10)</p> <p>2章 遺伝の規則性と遺伝子 (10)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生物の成長とふえ方に関する事物・現象の特徴に着目しながら、生物の成長とふえ方について理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身につける。</li> <li>・生物の成長とふえ方について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、生物の成長とふえ方についての特徴や規則性を見いだして表現する。</li> <li>・遺伝の規則性と遺伝子に関する事物・現象の特徴に着目しながら、遺伝の規則性と遺伝子について理解するとともに、そ</li> </ul>	<p>【知識・技能】</p> <p>生物の成長とふえ方や遺伝の規則性と遺伝子、生物の種類の多様性と進化に関する事物・現象の特徴に着目しながら、それらについての基本的な概念や原理・法則などを理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>生物の成長とふえ方や遺伝の規則性と遺伝子、生物の種類の多様性と進化について、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、それらに</p>

7	<p>3章 生物の多様性と進化 (6)</p>	<p>これらの観察、実験などに関する技能を身につける。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 遺伝の規則性と遺伝子について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、遺伝の規則性と遺伝子についての特徴や規則性を見いだして表現する。</li> <li>・ 生物の種類の多様性と進化に関する事物・現象の特徴に着目しながら、生物の種類の多様性と進化について理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身につける。</li> <li>・ 生物の種類の多様性と進化について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、生物の種類の多様性と進化についての特徴や規則性を見いだして表現する。</li> </ul>	<p>ついでの特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>生物の成長とふえ方や遺伝の規則性と遺伝子、生物の種類の多様性と進化に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p>
8	<p>9</p> <p>単元3 運動とエネルギー 1章 物体の運動 (11)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 物体に力がはたらく運動および力がはたらかない運動についての観察、実験を通して、物体の運動には速さと向きがあること、力がはたらく運動では運動の向きや時間の経過にもなって物体の速さが変わること、および、力がはたらかない運動では物体は等速直線運動することを見いだして理解するとともに、それらの観察、実験の技能を身につける。</li> <li>・ 物体の運動について、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈</li> </ul>	<p>【知識・技能】</p> <p>運動の規則性や力学的エネルギーを日常生活や社会と関連づけながら、力のはたらき方と運動の規則性や関係性や仕事とエネルギーについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>運動の規則性や力学的エネル</p>

10	<p>2章 力のはたらき方 (8)</p> <p>3章 エネルギー と仕事(12)</p>	<p>し、物体の運動の規則性や関係性を見いだして表現する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・物体の運動と力のはたらき方が関係する状況の観察、実験を通して、力のつり合いと合成・分解や、物体にはたらく力と物体の運動の規則性や関係性、水中の物体にはたらく力を理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身につける。</li> <li>・物体の運動の状態と力のはたらき方との関係について、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、力のはたらき方と物体の運動の規則性や関係性を見いだして表現する。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仕事に関する観察、実験を通して、仕事と仕事率について、また、力学的エネルギーに関する観察、実験を行い、物体のもつ力学的エネルギーは物体がほかの物体になしうる仕事ではかれること、運動エネルギーと位置エネルギーは相互に移り変わること、力学的エネルギーの総量は保存されることなどを見いだして理解するとともに、それらの観察、実験の技能を身につける。</li> <li>・運動とエネルギーについて、見通しをもって観察、実験を行い、その結果を分析して解釈し、力学的エネルギーの規則性や関係性を見いだし表現する。</li> </ul>	<p>ギーについて、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、物体の運動や力学的エネルギーの規則性や関係性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>運動の規則性や力学的エネルギーに関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p>
----	---	--	--

<p>11</p> <p>12</p>	<p>単元 4 地球と宇宙 1 章 地球の運動と天体の動き (12)</p> <p>2 章 月と金星の見え方 (8)</p> <p>3 章 宇宙の広がり (6)</p>	<p>・身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら、日周運動と自転、年周運動と公転についての基本的な概念や原理・法則などを理解するとともに、それらの観察・実験の技能を身につける。</p> <p>・天体の動きと地球の自転・公転について、天体の観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、天体の動きと地球の自転・公転についての特徴や規則性を見いだして表現する。</p> <p>・身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら、月や金星の運動と見え方についての基本的な概念や原理・法則などを理解するとともに、それらの観察・実験の技能を身につける。</p> <p>・月や金星の運動と見え方について、天体の観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、月や金星の運動と見え方についての特徴や規則性を見いだして表現する。</p> <p>・身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら、太陽系と恒星についての基本的な概念や原理・法則などを理解するとともに、それらの観察・実験の技能を身につける。</p> <p>・太陽系と恒星について、天体の観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、</p>	<p>【知識・技能】 身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら、天体の運動や見え方などについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。</p> <p>【思考・判断・表現】 太陽系の天体や恒星について、天体の観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、太陽系と恒星についての運動や見え方の特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 太陽系と恒星に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p>
---------------------	--	--	---

		太陽系と恒星についての特徴や規則性を見いだして表現する。	
1	<p>単元5 地球と私たちの未来のために 1章 自然のなかの生物 (6)</p> <p>2章 自然環境の調査と保全 (9)</p>	<p>・日常生活や社会と関連づけながら、自然界のつり合いについて理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身につける。</p> <p>・ある生物の増減が他の生物の数に与える影響や微生物のはたらきの実験を通して、科学的に考察して判断する。</p>	<p><b>【知識・技能】</b> 日常生活や社会と関連づけながら、自然環境や化学技術についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。</p>
2	<p>3章 科学技術と人間 (7)</p>	<p>・日常生活や社会と関連づけながら、自然環境の調査と環境保全について理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身につける。</p> <p>・身近な自然環境を調べる観察、実験などを行い、自然環境の保全のあり方について、科学的に考察して判断する。</p> <p>・人間は水力、火力、原子力、太陽光などからエネルギーを得ていることを知るとともに、エネルギー資源の有効な利用が大切であることを認識する。また、物質に関する観察、実験などを通して、日常生活や社会では、さまざまな物質が幅広く利用されていることを理解するとともに、物質の有効な利用が大切であることを認識する。さらに、科学技術の発展の過程を知るとともに、科学技術が人間の生活を豊かで便利にしていることを認識する。あわせ</p>	<p><b>【思考・判断・表現】</b> 生物と環境、エネルギーや物質について、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈したり、自然環境の保全と科学技術の利用について、科学的に考察して判断したりするなど、科学的に探究している。</p> <p><b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> 生物と環境や、自然環境の保全と科学技術の利用に関する事象・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。これまでの理科学習について進んでふり返り、持続可能な社会の実現案を出すための探究を計画し、科学的に探究しようとしている。</p>

3	<p>終章 持続可能な社会のために(7)</p>	<p>て、それらの観察、実験などに関する技能を身につける。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活や社会で使われているエネルギーや物質について、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈するとともに、自然環境の保全と科学技術のあり方について、科学的に考察して判断する。</li> <li>・日常生活と社会とを関連づけながら、科学技術が人々の生活を豊かにし、人間の経済活動が環境に変化をあたえていることを理解するとともに、持続可能な社会をつくることが重要であることを認識し、科学的視点で持続可能な社会について調べる技能を身につける。</li> <li>・多様な情報からエネルギーや資源、自然環境についての問題を見だし、調査や文献などの科学的知見を分析し、経済活動と環境保全のあり方について、科学的に考察して判断する。</li> </ul>	
---	------------------------------	---	--